

【NEWS RELEASE】

2018年6月29日

各 位

三井住友銀行

タイ王国 国家科学技術・イノベーション政策局 (National Science Technology and Innovation Policy Office) との覚書締結について

株式会社三井住友銀行(頭取 CEO: 高島 誠)は、2018年6月28日に、タイ王国の国家科学技術・イノベーション政策局(National Science Technology and Innovation Policy Office、以下「STI」)と日系企業を中心とする同国への投資促進に関する覚書を締結しました。なお、STI との覚書締結は邦銀を含め金融機関として初となります。

STI は科学技術・イノベーション政策の立案、調整、及び推進支援を行う政府機関であり、本覚書締結を通じて、タイへの進出、ビジネス展開をご検討されているお客さまに STI を紹介し、産学連携、人材紹介・育成等の支援を行うことを企図しています。また、投資セミナーの開催等を通じたお客さまへの情報提供に関する協働も行ってまいります。

この度の覚書締結により、当行は STI との協力関係を更に強化し、投資促進等の環境を整備することで、タイ政府が産業の高度化を目指して掲げる「Thailand4.0」の実現及び「東部経済回廊(Eastern Economic Corridor、以下「EEC」)()」の開発等に貢献するとともに、現地におけるお客さまのニーズにより一層お応えしてまいります。

(参考) STI の概要

2008年設立。科学技術省が管轄し、科学技術・イノベーション政策の立案、調整、及び推進支援を行う政府機関。

() 東部経済回廊 (EEC)

「Thailand4.0」を具体化する主軸として高付加価値産業を育成するべく、集中的に資本投下する開発地域。東部臨海地域の主要3県(ラヨン、チョンブリ、チャチュンサオ)が「東部経済回廊(EEC)」に指定されている。ロボット産業、次世代自動車産業など10の重点産業を誘致・育成する。

以 上